(19) 日本国特許庁 (JP) (12) 公開特許公報 (A)

(11)特許出願公開番号 特開2001-266187

(P2001-266187A)

(43)公開日 平成13年9月28日(2001.9.28)

(51) Int.Cl.7 G 0 7 B 15/00 識別記号

FΙ G 0 7 B 15/00

テーマコート\*(参考) A 3E027

## 審査請求 未請求 請求項の数2 OL (全 4 頁)

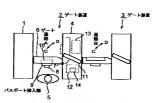
(71)出頭人 000000255 沖電気工業株式会社 東京幕総定人門 11 T H 7 番12号 第5 乗 大 一 野馬県高崎市双東町 3 孝 1 号 株式会社沖 情報システムズ内 (74)代理人 10099593 弁理上 大西 健治	(21)出職業号	特職2000-79984(P2000-79984)	(71)出職人 591089556	. 591089556	
(71)出頭人 000000255 沖域久工業株式会社 東京幕艦区使ノ門1丁目7番12号 (72)発明者 郷ゴ 太一 野馬県高崎市双東町3 着1 号 株式会社沖 情報システム次内 (74)代理人 10009033 弁理上 大西 健治			株式会社 沖情報システムズ		
神能気工療株式会社 東京都優化 門1 丁目7 番12号 親ゴ 太一 野馬県高崎市双東町3 寿1 号 株式会社神 情報システム文内 (74)代題人 100089093 弁遅上 大西 健治	(22)出版日	平成12年3月22日(2000.3.22)	群馬県高崎	市双葉町3番1号	
東京幕徳区地ノ門1丁目7番12号 (72)発明者 瀬戸 太一 野馬県高崎市双東町3番1号 株式会社が 情報システムズ内 (74)代種人 100089033 弁理上 大西 健治			(71)出版人 000000295		
(72)発明者 瀬戸 太一 野馬県高崎市双栗町3 著1号 株式会社戸 情報システムズ内 (74)代理人 100089893 弁理上 大西 健治			沖城気工業	朱式会社	
野馬県高橋市双栗町3 第1 号 株式会社沖 情報システムズ内     (74)代種人 10909893			東京都港区	光ノ門1丁目7番12号	
情報システムズ内 (74)代理人 100089083 弁理上 大西 健治			(72)発明者 瀬戸 太一		
情報システムズ内 (74)代理人 100089083 弁理上 大西 健治			群馬県高橋	有双张斯3条1丹 株式会社神	
(74)代殖人 100089083 弁理上 大西 <b>韓</b> 治					
弁理上 大西 健治					
				可 (株)	
			Fターム(参考) 3E027 CA06 CA07 CB01		

## (54) 【発明の名称】 ゲート装置

## (57)【要約】

【課題】 利用客が通路を間違うことなく通過できるゲ ート装置を提供する。

【解決手段】 利用客が通過する通路Aのゲート6にマ シンリーダブルパスボート8の挿入部9を設ける。



実施の形態によるゲート装置の配置を示す模式図

【特許請求の範囲】

【請求項1】 挿入された券を読み取り、ゲートを開閉 するゲート装置において、

券の挿入部を通路のゲートに設けたことを特徴とするゲ ート装置。

【請求項2】 前記ゲートは、券を挿入部から抜き取る と聞く請求項1記載のゲート装置。

【発明の詳細な説明】

[0001]

【発明の属する技術分野】本発明は挿入された券を読み 10 ボート8を読み取る光学式文字読取部10が設けてあ 取り、ゲートを開閉するゲート装置に関する。

[0002]

【従来の技術】従来、空港、港等には、出入国審査の一 部を機械的に処理するゲート装置が設置されてある。こ のゲート装置は、利用客(以後搭乗客と記載する)がマ シンリーダブルパスポート(以後パスポートと記載す る)を装置木体に設けられたパスポート挿入部に挿入す ると、装置が必要な情報を読み取り、問題なければ、搭 乗客がパスポート挿入部から排出されるパスポートを受 け取るとゲートを開閉する。

[00031

【発明が解決しようとする課題】従来のゲート装置にあ っては、パスポート挿人部が装置本体に設けられてある ので、松乗客はパスポートが装置本体に挿入された時点 で、通路のゲートが開閉すると勘違いし、パスポート挿 入部から排出されるパスポートを受け取らずにゲートに 向かってしまうという問題点があった。

【0004】また、ゲート装置が複数隣接した場合、通 路がゲート装置を挟んで配置されるので、ゲート装置を はじめて通過する人にとってどちらの通路にむかったら 30 下に木人を示すコードが記載してあり、このコードが光 よいか判断に迷うという問題点もあった。

【0005】また、どちらの通路にむかったらよいか判 断に迷った状態の搭乗客がゲート装置にパスポートを挿 入するタイミングによっては、隣の搭乗客が通過するゲ ートを通過してしまう恐れがあるという問題点もあっ t.

【0006】本発明は利用客が通路を間違うことなく通 過できるゲート装置を提供することを目的としている。 [0007]

【課題を解決するための手段】上記目的を達成するため 40 に木発明のゲート装置においては、券の挿人部を通路の ゲートに設ける。

[0008]

【発明の実施の形態】本発明の実施の形態について図面 を参照しながら説明する。尚、各図面に共通な要素には 同一符号を付す。

【0009】図1は実施の形態によるゲート装置の配置 を示す模式図である。通路Aを挟んでダミー1、ゲート 装置2が配置してあり、通路Bを挟んでゲート装置2、 ゲート装置3が配置してある。ダミー1は中身の無い筐 50 否かをチェックし、犯罪者リストに載っている場合はス

体である。ゲート装置2、ゲート装置3は同一構造であ るので、ゲート装置2を例にとって説明する。

【0010】ゲート装置2は本体装置4と利用客5(以 後搭乗客5と記載する)が通る通路Aを開閉するゲート 6とからなり、ゲート6は本体装置4に設けた支輪7を 中心に矢印C-D方向に回動自在である。

【0011】ゲート6の前面には、搭乗客5がパスポー ト8を挿入するパスポート挿入部9が設けてあり、パス ポート挿入部9の内部には見開き状態で挿入されたパス る.

【0012】本体装置4には、搭乗客5に案内を表示す る表示部11と、ゲート6の機構部12と、装置全体を 制御する制御部13とが設けてある。

【0013】機構部12はゲート開閉モータ14と図示 せぬ歯車列とからなり、支軸7に固着した歯車をゲート 開閉モータ14により正逆回転させて支軸7に固着した ゲート6を回動させる。

【0014】通路Aの上部には搭乗客5がゲート6に接 20 近したことを検出する後述する近接センサが設けてあ

【0015】図2は図1に示したゲート装置の制御プロ ック図である。制御部14には確認処理部17が設けて あり、光学式文字読取部10、表示部11、ゲート開閉 モータ14、近接センサ15、データベース16が接続

【0016】確認処理部17は制御プログラムにより動 作する中央処理装置(以後CPUと記載する)からなる。 【0017】図3はパスポートの概略図であり、写真の

学式文字読取部10より読み取られる。 【0018】次に動作について図4を参照して説明す る。図4は図1に示したゲート装置の動作を説明するフ ローチャートである。ステップS1で確認処理部17 は、近接センサ15を通じて搭乗客5が装置に接近した か否かをセンスしており、搭乗客与が装置に接近したこ

とを検知するとステップS2に分岐する。 【0019】ステップS2で確認処理部17は、搭乗客 5にパスポート8をパスポート挿入部9に挿入すること

を音声で通知すると共に表示部11に表示する。 【0020】ステップS3で確認処理部17は、バスボ ート挿入部9のセンサにより、パスポート8が挿入され たか否かをセンスしており、パスポート8が挿入された ことを検知するとステップS4に分岐する。

【0021】ステップS4で確認処理部17は、光学式 文字読取部10を通じてパスポート8の所定のエリアに 書き込まれているコードを読み取る。

【0022】ステップS5で確認処理部17は、データ ベース16に格納してある犯罪者リストに載っているか テップS6に分岐し、否の場合にはステップS7に分岐 する。

【0023】ステップS6で確認処理部17は、ゲート6を開かないとともに整備員に通知する。 【0024】ステップS7で確認処理部17は、搭乗客

5にパスポート8をパスポート挿入部9から受け取ることを音声で通知すると共に表示部11に表示する。 【0025】ステップS8で確認処理部17は、パスポ

ート挿入部9のセンサにより、搭乗客5がパスポート8 を受け取ったか否かをセンスしており、パスポート8が パスポート排入部のから無くなったことを検知するとス テップS9に分岐する。

【0026】ステップS9で確認処理部17は、ゲート 6を開き、搭乗客5が通路Aを通過したことをセンサで センスするとゲート6を閉じる。

【0027】本実施の形態では、空港、港等に設置され、出入国富査の一部を機械的に処理するゲート装置を 説明したが、本発明は、劇場や競技場等のようにゲート 核複数選置され、利用客が挿入した券を読み取ってゲー トを開閉する場合にも適用できる。 [0028]

【発明の効果】本発明は、以上説明したように構成されているので以下に記載される効果を奏する。

【0029】券の挿入部をゲートに設けたことにより、 利用客はゲートを間違うことなく通過できる。

【0030】ゲートは、券を挿入部から抜き取ると開く ようにしたことにより、利用客は券挿入部から排出され る券を確実に受け取ることができる。

【図面の簡単な説明】

を受け取ったか否かをセンスしており、バスボート8が 10 【図1】実施の形態によるゲート装置の構成を示す模式 バスボート挿入部9から無くなったことを検知するとス 図である。

【図2】図1に示したゲート装置の制御ブロック図であ

【図3】パスポートの概略図である。

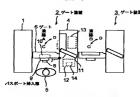
【図4】図1に示したゲート装置の制御ブロック図である。

【符号の説明】

2、3 ゲート装置

6 ゲート20 9 パスポート挿入部

【図1】

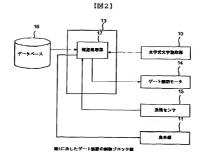


実施の影響によるゲート装置の配置を示す模式器

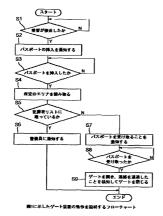
【図3】



パスポートの復略国



[図4]



DERWENT-ACC-NO:

2002-014346

DERWENT-WEEK:

200202

COPYRIGHT 1999 DERWENT INFORMATION LTD

TITLE:

Park 🖟 🖫 🧸

Gate device of passport inspection

machine used in

airport, harbor, consists of gate

which is opened or

closed after reading of ticket

-

on

inserted into insertion

portion provided at gate

PATENT-ASSIGNEE: OKI ELECTRIC IND CO LTD[OKID] , OKI FIRMWARE SYSTEMS

KK[OKIPN]

PRIORITY-DATA: 2000JP-0079984 (March 22, 2000)

PATENT-FAMILY:

PUB-NO

PUB-NO

PUB-DATE

LANGUAGE PAGES JP 2001266187 A MAIN-IPC September 28, 2001

Septe G07B 015/00

004
APPLICATION-DATA:

APPL-DESCRIPTOR APPL-NO

N/A

APPL-DATE

JP2001266187A N/A

2000JP-0079984 March 22, 2000

INT-CL (IPC): G07B015/00

ABSTRACTED-PUB-NO: JP2001266187A

BASIC-ABSTRACT:

NOVELTY - Gate devices (2,3) include a gate (6) which is opened or closed by reading of ticket such as passport inserted into a passport insertion portion (9) provided on gate. Gate is located in the passage through which user is permitted entry, and is opened after the ticket is

examined.

USE - For passport inspection machine used in airport, harbor.

ADVANTAGE - The ticket is reliably ejected from ticket insertion portion.
Allows person to pass through the gate without any mistake.

DESCRIPTION OF DRAWLING(S) - The figure shows the model diagram of gate device. (Drawing includes non-English language text).

Gate devices 2,3

Gate 6

Passport insertion portion 9

CHOSEN-DRAWING: Dwg.1/4

TITLE-TERMS: GATE DEVICE PASSPORT INSPECT MACHINE AIRPORT CONSIST GATE OPEN CLOSE AFTER READ TICKET INSERT INSERT PORTION

GATE

DERWENT-CLASS: T05

EPI-CODES: T05-D01A:

SECONDARY-ACC-NO:

Non-CPI Secondary Accession Numbers: N2002-011632